

## ◆学部後期課程における全学部共通授業科目の開設・履修等に関する細則

平成26.2.18  
教育運営委員会

### (目的)

**第1条** この細則は、東京大学学部通則第15条第2項に定める全学部共通授業科目について、同条第4項の規定に基づき、その開設、履修等に関して必要な事項を定めることを目的とする。

### (届出及び公表)

**第2条** 全学部共通授業科目を開設する学部(以下「開設学部」という。)の長は、当該科目の開設に当たり、当該科目の名称、目的、単位数、履修資格、定員、内容、授業の方法、成績評価基準その他必要事項をあらかじめ別紙様式により、教育運営委員会に届け出なければならない。

2 届出後に当該科目の内容等に変更が生じる場合は、前項の規定を準用する。

3 届出の経路を経た当該科目は、「全学授業カタログ」に「全学部共通授業科目」として記載する等、学生に対し必要な情報を公表しなければならない。

### (提案)

**第3条** 学部長は、複数の教育研究部局の教員の協力を必要とする全学部共通授業科目の構想(以下「部局横断型構想」という。)について、当該科目の開設を教育運営委員会に提案することができる。

2 教育運営委員会は、全学的な観点から特に意義があると認める部局横断型構想について、特定の学部長に対し、前項に係る提案を行うよう求めることができる。

### (作業委員会)

**第4条** 教育運営委員会は、部局横断型構想の提案があった場合、当該構想を適当と認めるときは、当該全学部共通授業科目の企画及び実施に密接に関係する教育研究部局に所属する教職員で構成する作業委員会を設け、当該科目の内容等について検討させるものとする。

2 作業委員会は、前条第1項の提案を行った学部と緊密な連携を図り、開設学部を選定の上、授業計画案を策定し、教育運営委員会に提出するものとする。

3 教育運営委員会は、作業委員会から授業計画案の提出を受けた場合、特に支障の無い限り当該科目の開設予定の学部に対して、第2条第1項の規定に基づく届出及び具体的な実施の準備を求めるものとする。

### (履修手続)

**第5条** 各学部においては、開設する全学部共通授業科目の目的、履修資格、内容等を踏まえ、学生の当該科目の履修について適切に配慮するものとする。

2 学生の全学部共通授業科目の履修については、当該学生の所属学部が定める手続によって行うものとする。

3 全学部共通授業科目を履修して学生が取得した単位の取扱いについては、各学部の定めるところによる。

### (前期課程学生の聴講)

**第6条** 開設学部長は、全学部共通授業科目の聴講を希望する前期課程学生があるときは、後期課程学生の修学に妨げがないときに限り、当該学生に対し聴講を許可することができる。

### (成績評価等)

**第7条** 全学部共通授業科目の成績評価は、開設学部が行う。

2 複数の全学部共通授業科目からなるプログラムであって、教育運営委員会が適当と認めるものについては、当該プログラムを修了した者に対し教育運営委員会委員長名で修了証を交付することができる。

### (部局横断型教育プログラムとの関係)

**第8条** 全学部共通授業科目が部局横断型教育プログラムを構成する科目である場合、当該科目については、この細則によるほか、教育運営委員会が定める部局横断型教育プログラム開設内規等に従って開設及び実施しなければならない。

### 附 則

この細則は、平成26年4月1日から施行する。

○令和3年度開設科目一覧（令和3年1月19日現在）

開設学部	授業科目名	担当教員	ターム	単位数
医学部	グローバル生命倫理	赤林 朗 高橋しづこ	S2	2
文学部	死生学概論（死生学の射程）	堀江 宗正	A1A2	2
	死生学特殊講義Ⅰ（臨床死生学・倫理学の諸問題Ⅰ）	会田 薫子	S1S2	2
	死生学特殊講義Ⅱ（臨床死生学・倫理学の諸問題Ⅱ）	会田 薫子	A1A2	2
	死生学特殊講義Ⅲ（臨床老年死生学入門）	会田 薫子	A1A2	2
	死生学特殊講義Ⅳ（共感とケアの哲学）	早川 正祐	S1S2	2
	死生学特殊講義Ⅴ（自律についての関係的なアプローチ：現代行為論・自由論の一展開）	早川 正祐	S1S2	2
	死生学特殊講義Ⅵ （認識をめぐる不正義と責任：現代認識論の一展開）	早川 正祐	A1A2	2
	死生学特殊講義Ⅶ（死生をめぐる偶然と確率の問題）	乗立 雄輝	A1A2	2
	死生学特殊講義Ⅷ（死と不安の社会学）	澤井 敦	S1S2	2
	死生学特殊講義Ⅸ（死生をめぐる実存哲学の諸問題）	古荘 真敬	S1S2	2
	死生学演習Ⅰ（病いの語りをめぐる倫理）	早川 正祐	S1S2	2
	死生学演習Ⅱ（死生学文献講読）	堀江 宗正	S1S2	2
	死生学演習Ⅲ（未定）	鈴木 晃仁	未定	2
	応用倫理概論（応用倫理入門）	鈴木 晃仁 池澤 優	S1S2	2
	応用倫理特殊講義Ⅰ （技術時代の倫理—ハイデガー技術論の視座から）	轟 孝夫	A1A2	2
	応用倫理特殊講義Ⅱ（都市の環境倫理）	吉永 明弘	S1S2	2
	応用倫理特殊講義Ⅲ（食と場所の環境倫理）	福永 真弓	A1A2	2
	応用倫理特殊講義Ⅳ（現象学的な質的研究の方法）	村上 靖彦	A2	2
	応用倫理特殊講義Ⅴ（研究倫理入門）	鈴木 晃仁	未定	2
	応用倫理特殊講義Ⅶ（〈亡所〉の環境史／倫理学）	北條 勝貴	A1A2	2
応用倫理演習Ⅰ（質的研究法入門）	会田 薫子	S1S2	2	
応用倫理演習Ⅱ（未定）	鈴木 晃仁	未定	2	
応用倫理演習Ⅲ（未来倫理の探究）	堀江 宗正	A1A2	2	

※授業科目の詳細は「学務システム」、「東京大学授業カタログ（学部版）」及び開設学部の便覧の「授業科目表」を参照。

## 別紙様式

## 全学部共通授業科目開設届出書

実施部局名	
実施責任者（所属）	
授業科目名	
開講区分（ターム等）	
単 位 数	
時 限	
担当教員（所属）	
授業科目の目的及び内容 1) 目的 2) 内容（編成方針等） 3) 履修後に身に付く能力	
履 修 資 格	
定 員	
授業の方法	
成績評価基準	
実 施 体 制	

(注)「部局横断型構想」の場合は、実施体制欄に明記すること。